

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 13
「上町台地 まちなかのプロフェッショナル」フォーラム
“暮らしによりそう手仕事・ものづくり・まちづくり”を開催!



6/12



丁寧に手をかけたものを介して、人やまちとのつながりを大切に、暮らしによりそう、まちなかのプロフェッショナル。このフォーラムは、その原点である、近世・大坂のまちの生業と、まちを支えた町衆の営みを振り返るとともに、現代の上町台地界限に息づく職人気質・町人気質にも触れる試み。これからのまちと暮らしの持続的な発展を支える、まちなかのプロフェッショナルと都市居住文化の豊かな関係性、世代を越えてつながる上町台地の未来などについて、来場者とともに語り合いました。



日時：2011年6月12日(日)14:00～17:30
会場：NEXT21ホール(2階)+会議室(1階)
主催：大阪ガス エネルギー・文化研究所(CEL)
共催：上町台地・職人研/丸善ボタン(株)
企画：U-CoRoプロジェクト・ワーキング

NEXT21/U-CoRo13ウィンドウ・エキジビション13
上町台地 まちなかのプロフェッショナル
～暮らしによりそう手仕事・ものづくり・まちづくり～



私たちの日々によりそう、ご近所のお店屋さんや職人さんのなかに、血の通ったまちづくりの礎ともなる、暮らしや生業の哲学がしなやかに受け継がれています。この展示では、上町台地のまちなかにいる、そんなプロフェッショナルの方々を紹介。まちと暮らしを見守り支える手のぬくもりとまなざしの向こうに、世代を越えてつながる未来を見つめました。



※U-CoRo展示第1回～13回までの展示内容等は、U-CoRoホームページ<http://www.osakagas.co.jp/company/efforts/cel/icoro/index.html>でご覧いただけます。

7月4日(月)からは、U-CoRo14「上町台地・水先案内」/展示を開催。

フォーラム “暮らしによりそう手仕事・ものづくり・まちづくり”

序 オープニング「U-CoRoI3展に織り込んだ想い」

○「上町台地 まちなかのプロフェッショナル」展示の狙いについて

主催者挨拶：弘本由香里(大阪ガス エネルギー・文化研究所)

○まちなかの職人さん分布図紹介

話し手：菅井牧子氏(京都大学大学院工学研究科高田研究室)

「上町台地 手仕事・ものづくり・なりわいマップ」に関連して、職人・職種分布図に見る上町台地のなりわいの現況について研究成果をもとに紹介。



菅井牧子氏

今も色濃く職人の世界が残る大阪のまち。より深く見直していきたい。



この展示を、大阪のものづくりとまちづくりを掘り下げていく第一歩に。

講演

引札の歴史、引札にみる大阪の賑わい ～職人の技術と町人氣質

講師：北川 央氏(大阪城天守閣研究主幹)

大阪のまちで花開いた引札の歴史をたどるとともに、引札を通じて大阪の賑わいを概観。引札の黄金期を支えた職人の技と町人氣質も紹介。

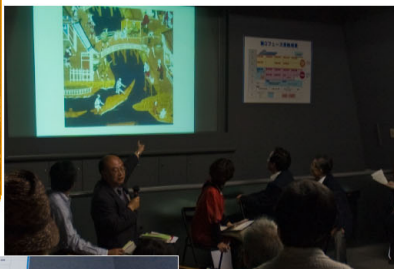
商人の町と言われる大阪は、実は多彩な工人の町。都市像の見直しも必要!



岸本知子氏

職人さんたちのネットワークを通して、顔の見えるものづくり、まちづくりを。

北川 央氏



職人もオリジナリティ豊かな大阪。作り手と使い手が直に接するまちづくりの意味を考えたい。

トークセッション

職人氣質・町人氣質

～まちと暮らしを持続させる“知恵”を探る

語り手：神田晃治氏(カンダオプティカル)
吉村健一氏(旭進ガス器製作所)
岸本知子氏(丸善ボタン)

コメンテーター：

北川 央氏(大阪城天守閣研究主幹)
中村智彦氏(神戸国際大学経済学部教授)

聞き手：高田光雄氏(京都大学大学院工学研究科教授)

高田光雄氏を聞き手に、U-CoRoI3展示の取材先から神田晃治氏、吉村健一氏、岸本知子氏が、それぞれの生業およびまちとのかかわりを紹介。北川央氏、中村智彦氏のコメントをいただきながら、まちと暮らしをつなぎ、持続的な発展を支える、まちなかのプロフェッショナルの存在と都市居住文化の関係について来場者とともに考えました。



吉村健一氏

中村智彦氏

ものづくりの人材育成に努めるべき時代。往んで働ける都市の価値を再評価していきたい。



高田光雄氏

眼鏡は「半医半商」と呼ばれた仕事。今後も効率一辺倒でないものづくりを。



神田晃治氏